

服装・頭髪・持ち物について

1 服装・頭髪について

学校（登下校も含む）では、制服を着用して生活することを基本とする。

＊ 全校集会などの、全校で集まる場では必ず制服を着用する。

（１） 制服

- ① ブレザー（学校指定のもの）
 - ・ ブレザーの下にはポロシャツを着用する。
- ② ズボン・スカート（学校指定のもの）
 - ・ スカートは膝立ちで地面にスカートがつく長さとする。
- ③ ポロシャツ
 - ・ 白で無地のもの（ワンポイント可だが、名札着用時に隠れるもの）。生地・襟の形は問わない。半袖・長袖のどちらでもよい。ポロシャツの裾はズボン・スカートに入れなくてよい。
- ④ 肌着
 - ・ 無地（ワンポイント×）、ポロシャツから出ない・ポロシャツから透けない色とする。
 - ・ 体育時は原則着用しないが、着用する場合は汗をかいたら着替えること。
- ⑤ ベルト
 - ・ 革か布製。バックルは普通のもの。
 - ・ 必要以外の穴あきや飾りのついたものは使用しない。
 - ・ 色は黒・紺の無地とする。
 - ・ 普通の幅のもの。
 - ・ II型スラックスを着用する場合は、ベルトはしなくてもよい。

（２） 夏期における暑さ対策

- ＊ 気候の状況に合わせて、期間を設けて柔軟に対応し、別途周知する。

(3) 防寒着・防寒具

ブレザーを着用しても寒さを感じる場合、体調に合わせて防寒着・防寒具の着用を認める。

- * 防寒着は、必要に応じてブレザーの下、ブレザーの上に着用する。
- * 登下校時は、防寒着だけでなく、必ずブレザーを着用する。
- * 校内生活においては、体調に合わせて、ブレザーを着脱してよい。
- * 防寒具（マフラー、手袋、ネックウォーマー）は教室内では着用しない。

① 防寒着

ア コート（登下校時に着用し、教室内では着用しない）

- ・ 防寒対策として制服（ブレザー）の上に着用するのにふさわしいものであれば、色・形・柄は特に指定しない。ただし、パーカーは、コートではないので認めない。

イ セーター・ベスト・カーディガン

- ・ 無地（ワンポイント可）で地味な色のものとする。
- ・ 形は指定しないが、フード付は不可とする。
- ・ Vネックのセーター、カーディガンを着てもよい。カーディガンはボタンを留めなくてもよいが、だらしない着方にならないよう気を付ける。
（例：袖が長すぎる場合は手首で折り返す。サイズが大きすぎて肩が落ちてしまうような場合は、ボタンを留める。）

ウ タイツ・レギンス

- ・ タイツ・レギンス（ベージュ、黒色、紺色）を着用してもよい。その場合、靴下を着用する。

② 防寒具

ア 手袋・マフラー・ネックウォーマー

- ・ 防寒対策として制服と共に着用するのにふさわしいものであれば、色・形・柄は特に指定しない。マフラーの丈は長過ぎない。

イ カイロ

- ・ 健康状態に応じて使用目的に合った使い方をする。また、使用後は自宅に持ち帰る。

③ その他

- ・ 授業中、膝掛けを使用してもよい。コートを膝掛けとして使用してもよい。
- ・ 防寒着、防寒具は、他の生徒のものと混同を避けるため、記名する。

(4) 上靴・靴・靴下

- ・ 上靴： 学校指定のものとする。
- ・ 靴： 運動（体育実技など）に支障がないものであれば、色・柄は指定しない。
- ・ 靴下： 地味な色で膝より下・くるぶしが隠れるもの。

(5) 名札

- ・ 校内では名札を着用する。

(6) 頭髪

- ・ 男女とも、 今池中学校の校風に合った、
校内外で恥ずかしくない、
清潔感のある、
授業に支障がない 髪型とする。

※ 体育実技の授業では、肩より長い髪はまとめる。

→まとめる時は、ヘアゴム・普通のヘアピン・パッチン留めなどを使用し、
ヘアアクセサリは使わない。華美にならないようにする。

※ 脱色・染色はしない。パーマなどのウェーブはかけない。

※ 整髪料は使用しない。

(7) カバン

- ・ はででないもの。
- ・ ロッカーに入る大きさのもの。
- ・ メインバッグは両手があき、背中に背負えるリュックサック。
メインバッグに荷物が入らない時は、サブバッグを使用してもよい。

(8) その他

- ・ ネックレス、ブレスレット、ピアスなどのアクセサリは身に付けない。

2 その他

(1) 日焼け止め・リップクリーム・ハンドクリーム

- ・ 学校に持ってきてもよい。ただし、香料があるもの、色付きは不可とする。

(2) ボディペーパーの使用について

- ・ 無香料のものに限って使用を許可する。ゴミは各自で持ち帰る。
- ・ 液体、ジェル、スプレーなどは使用しない。部活動でも同様とする。